

ホワイトショットから初の  
「美白ケア×多機能UVカット」を両立した日中用クリーム  
ポーラ、「ホワイトショット スキンプロテクター DX」誕生

株式会社ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川美紀）は、「ホワイトショット」から初の美白ケア×多機能UVカットを両立した日中用クリーム『ホワイトショット スキンプロテクター DX』（【医薬部外品】：45g ¥6,000<税込¥6,600>、SPF50+・PA++++）を2021年4月22日に発売します。

ポーラは、「紫外線ケアをしてもヤケてしまう」という多くの悩みから研究を始め、ヒトの肌が本来持つ、日ヤケから肌を守る力「セルフシールド機能※1」を発見。さらに、PC・スマートフォンの明るい画面を長時間見続けている現代の生活環境により、メラトニンが減少し、「セルフシールド機能」を減少させることも見出ししました。

ホワイトショット スキンプロテクター DXは、透明感のある輝くような肌※2を目指す、ポーラオリジナル複合美容成分※3「SSリキッド※4」を新たに配合したほか、ポーラオリジナル美容成分※3「SCリキッド」・「m-Aクリアエキス」、美容成分※3「マジョラムエキス」、「クジンエキスクリア」、ポーラオリジナル複合成分「トラネキサム酸RXS※5」を配合。さらに肌の糖化に着目したポーラオリジナル美容成分※3「EGクリアエキス」・「YACエキス」、肌アレを防ぐ有効成分「グリチルリチン酸2K」も配合しています。

汗に反応して強くなるシールド膜や、表情の動きで生じる隙間から日ヤケしてしまうことを防ぐ「形状記憶ポリマー」を配合し、さらに紫外線や近赤外線、大気汚染物質を含むマイクロダスト、ブルーライトからも肌を守るマルチカット設計など、強いUVカット膜で肌を守り、美容成分※3を角層のすみずみまで届けるDXシールドデリバリー処方を採用。みずみずしくのび広がるクリームで、日中も、澄みわたるような透明感を目指します。

全国のビューティーディレクター、「ポーラザビューティー」約670店を含む約4,000店のポーラのショップ、旗艦店「ポーラギンザ」、有名百貨店ポーラコーナー67店舗、ポーラ公式オンラインショップ（net.pola.co.jp）にてお取り扱いします。海外では香港、マカオ、台湾、タイ、シンガポールの5つの国と地域、韓国免税、越境ECでも順次発売予定です。

2021年4月22日発売

## ホワイトショット スキンプロテクター DX

【医薬部外品】（日中用クリーム・日ヤケ止め）

45g 6,000円（税込 6,600円）

SPF50+・PA++++

- ◆無香料・無着色
- ◆アレルギーテスト済み（全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません）



※1：ポーラが名づけた ※2：角層 ※3：保湿成分 ※4：チヨレイエキスとトウキンセンカエキスの複合成分  
※5：美白有効成分トラネキサム酸、美容成分※3エンメイソウエキス、サンザシエキス

### 【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ コミュニケーション戦略部 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3  
TEL：03-3494-7119 FAX：03-3494-6198

### 【お客さまからのお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111

White shot

## UVを防ぐ。 肌自ら、盾になる。

日中の肌は、戦いつづけている。  
紫外線や外気、さまざまな敵と。  
今、ホワイトショットはUVケア領域へ。

人は元々、紫外線から肌を守る力を持っている。  
私たちは、それを「セルフシールド機能」と名付けました。  
まるで肌自らが盾をつくり、防御する。  
しかし、その力を発揮できない人が存在します。  
発見したのは、現代の不規則な生活が  
メラトニンを減少させ、肌本来の力を弱める事実でした。

紫外線と戦いながら、自分らしい輝きもあきらめない。  
女性の願いに寄り添いつづけるために。  
ポーラがつくると、ブライトニングはこうなる。

**業界初、肌の「セルフシールド機能」を提唱する。  
ポーラ ホワイトショット スキンプロテクター DX、誕生。**

※肌自ら、盾になる：日焼け止めを塗る習慣によって、角層を健やかな状態に保つこと

**POLA**

White shot

ホワイトショットから初の  
「美白ケア×多機能UVカット」を両立した日中用クリーム  
『ホワイトショット スキンプロテクター DX』  
誕生

ポーラは、「紫外線ケアをしていてもヤケてしまう」という多くの悩みから研究を始め、  
ヒトの肌が本来持つ、日ヤケから肌を守る力『セルフシールド機能\*』を発見。  
さらに、PC・スマートフォンの明るい画面を長時間見続けている現代の生活環境により、  
メラトニンが減少し、「セルフシールド機能」を減少させることも見出しました。

新たなポーラオリジナル成分を配合した、みずみずしくのび広がるクリームが  
紫外線だけでなく、大気汚染や近赤外線、ブルーライトからも肌を守り、  
日中も、澄みわたるような透明感を目指します。

2021年4月22日発売

ホワイトショット  
スキンプロテクター DX  
45g ¥6,000(税込¥6,600)

SPF50+・PA++++

【医薬部外品】(日中用クリーム・日ヤケ止め)

・無香料・無着色  
・アレルギーテスト済み  
(全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません)



デザイン

サインをイメージした手書き風のロゴは、積極的に肌を変えようとする女性に、真摯に応えるブランドの強い意志を表しています。アクセントは、悩みを可能性に変える転換の希望、太陽に向かって飛び立っていくような前向きさを表現した「スパークルイエロー」です。

※:ポーラが名づけました

POLA

PCやスマートフォンの長時間使用が、日ヤケのしやすさに影響

ポーラは今回、リモートワークやオンライン会議などにより、PCやスマートフォンの明るい画面を夜まで長時間見続けている現代の生活が、日ヤケのしやすさに影響していることに着目しました。

現代の生活環境により、メラトニンが減少

このような現代の生活では、メラトニンが減少します。実は、このメラトニンの減少が、私たちの肌の力を弱め、日ヤケしやすい状態を引き起こしていたことがわかりました。

**メラトニンとは：**脳内から出て体内時計を調節するホルモンの一種で、夜間に増加し、昼間は減少します。年齢と共に分泌量が減少するほか、夜更かし・睡眠不足などの生活習慣でも減少。また、メラトニンは光を浴びると急激に減少するので、現代生活では避けられないスマートフォンやPC・テレビの画面、夜間のコンビニの光などでも減少してしまいます。

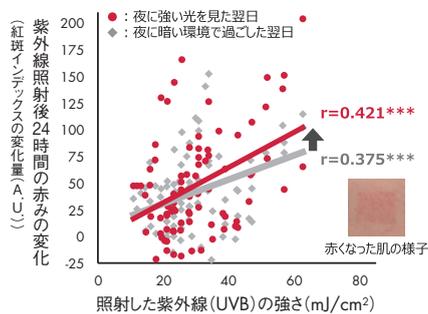


※イラストはイメージです

メラトニンとヤケやすさの関係性

ポーラは、夜に強い光を見た翌日に、紫外線への肌の反応性が上がる傾向を見出しました。つまり、同じ人が同じ量の紫外線にあたった場合でも、前日の夜に光を見てメラトニンの増加が少なかった日の方がヤケやすく、肌が赤くなりやすい傾向があることがわかりました。

夜の光で肌の紫外線への反応性が上がる傾向



紫外線照射量と赤みの変化の関係

紫外線照射による赤みを調べた。n=84 (14人に6段階の紫外線を照射) r:ピアソンの積算相関関係、\*\*\*:P<0.001、ピアソンの関数相関分析 ↑:紅斑インデックスの変化量のt検定にて紫外線の強さの違いに対する赤みの増加が大きい傾向 (P<0.1)を確認。

同じ紫外線量を照射しても、前夜のメラトニン増加が少ない方がヤケやすい



メラトニンが増えた翌日に紫外線を照射

メラトニンが増えなかった翌日に紫外線を照射

(ポーラ化成工業 研究所調べ)

業界初  
新発見

メラトニンの減少で「セルフシールド機能」がオフになる

ポーラは、現代の生活により夜に強い光を見た翌日には、メラトニンが減少することで、肌が本来持つ「セルフシールド機能」がオフになり、日ヤケしやすくなっているということ、発見しました。「セルフシールド機能」とは、ポーラが名付けた、ヒトの肌が本来持つ、日ヤケから肌を守る力です。

## 「セルフシールド機能」が日焼け信号を一斉にストップ

紫外線の刺激によって、肌の中は日焼け信号の温床状態となります。日焼け信号とは、肌の中でシミやくすみの原因となるメラニンの増加につながる刺激因子のことです。紫外線によって、肌の中ではこれらの刺激因子が一斉に発生し、メラノサイトがフル稼働状態となり、シミやくすみ、色ムラなどの日焼けダメージとなって肌に現れてしまいます。

ポーラは、ヒトの肌が本来持つ、日焼けから肌を守る力「セルフシールド機能」が、日焼け信号を一斉にストップさせ、肌にダメージを出現させないということがわかりました。



※イラストはイメージです

業界初  
新発見

## 「セルフシールド機能」の鍵は『EHF』

『EHF\*』とは、細胞の中で遺伝子の発現を調節しているタンパク質の一種です。ポーラは、この『EHF』が日焼け信号の遺伝子発現を一斉に抑え込んでいることを発見しました。

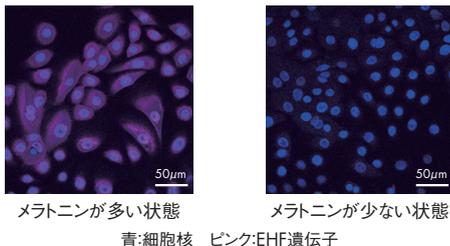
※表皮細胞などの上皮細胞に特異的な遺伝子発現を調節するタンパク質。細胞の増殖などに関わる。ETSホモログスファクター(EHF)。

新発見

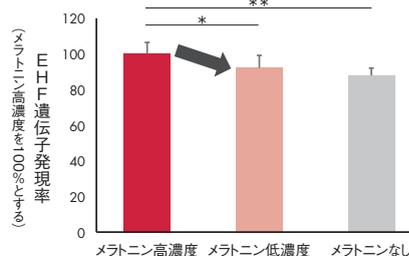
## メラトニンの減少により、『EHF』が減少し、セルフシールド機能がオフになる

さらに今回、メラトニンが減少すると、『EHF』が減少し、「セルフシールド機能」がオフ状態になり、日焼け信号が抑えられなくなってしまうことを発見しました。つまり、現代生活により避けることが難しいメラトニンの不足で「EHF」が減少し、「セルフシールド機能」がオフになってしまうことで、紫外線による刺激因子の増加が加速し、肌がヤケやすくなると考えられます。

メラトニンが少ないとEHFが減少＝セルフシールド機能がオフ状態



メラトニンが少ないと EHF の発現が減る



メラトニンの表皮細胞に対する影響

強い光を見た日と、暗い環境で過ごした日に想定される夜間のピーク濃度のメラトニンを表皮細胞に添加し、8時間後に解析した。  
n=8、平均±標準偏差、  
\*:P<0.05、\*\*:P<0.01、  
チューキー・クレーマー検定。

(ポーラ化成工業 研究所調べ)

## [ 製品特長 ]

### 成分

### 日中も透明感のある肌<sup>\*1</sup>をサポートする成分

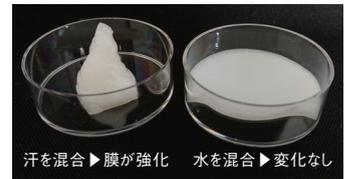
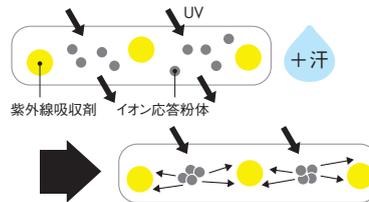
- ◆ **透明感のある輝くような肌を目指す**: ポーラオリジナル複合美容成分<sup>\*2</sup>SSリキッド<sup>\*3</sup>を配合。 **NEW**  
 ポーラオリジナル美容成分<sup>\*2</sup>SCリキッドを配合。  
 ポーラオリジナル美容成分<sup>\*2</sup>m-Aクリアエキス、美容成分<sup>\*2</sup>マジョラムエキス、  
 クジンエクスクリア、ポーラオリジナル複合成分トラネキサム酸RXS<sup>\*4</sup>を配合。
- ◆ **肌の糖化に着目**: ポーラオリジナル美容成分<sup>\*2</sup>EGクリアエキス、YACエキスを配合。
- ◆ **肌アレを防ぐ**: 有効成分グリチルリチン酸2Kを配合。

※1: 角層 ※2: 保湿成分 ※3: チョレイエキスとトウキンセンカエキスの複合成分 ※4: 美白有効成分トラネキサム酸、美容成分<sup>\*2</sup>エンメイソウエキス、サンザシエキス

### 処方

### 強いシールド膜で肌を守り、美容成分<sup>\*</sup>を届けるDXシールドデリバリー処方

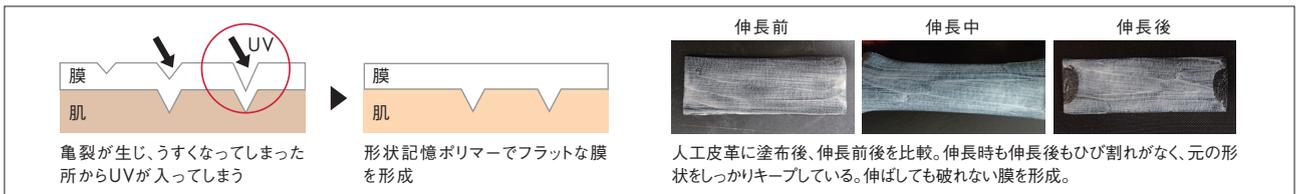
- ◆ **汗でより強いシールド膜へ。「イオン応答粉体」**:  
 汗に含まれているイオンとイオン応答粉体が反応することで粉体が膜内で凝集し、その塊に紫外線が当たり散乱することで膜内の紫外線吸収剤に吸収されやすくなります。



「イオン応答粉体」の入ったシャーレに、左に「汗」を、右に水を混合。左側は汗(イオン)を取り込みクリーム状になっていて、膜が強化されている。

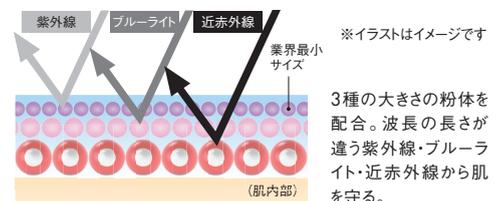
- ◆ **表情の動きにも強いシールド膜。「形状記憶ポリマー」**:

笑ったり話したりする際の表情の動きなどで膜に亀裂が生じ、隙間から日ヤケしてしまうことを防ぐ「形状記憶ポリマー」を配合。肌の動きに合わせてしなやかに伸縮し、UV膜をキープします。

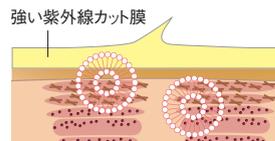


- ◆ **マルチカット設計**:

紫外線、近赤外線、大気汚染物質を含むマイクロダスト、ブルーライトからも肌を守るマルチカット設計。3種の大・中・小の粉体を組み合わせることによって、波長の異なる紫外線、ブルーライト、近赤外線から肌を守ります。



- ◆ **DXシールドデリバリー処方**:  
 強いUVカット膜で肌を守り、美容成分<sup>\*</sup>を角層のすみずみまで届ける処方設計。



浸透ナノカプセル ▶ 浸透ルートをつくる。

- ・美容成分を含んだクリームがさっと肌になじみ、みずみずしさと成分デリバリーの両立を実現。
- ・塗布後に強い紫外線カット膜を形成し、肌を守ります。

※保湿成分

### 感触

### みずみずしくのび広がる、「スプラッシュショット感触」

日ヤケダメージが特に気になる暑い時期に心地よい、クリームから美容成分<sup>\*</sup>がみずみずしく溢れ出るようなスプラッシュショット感触。ごわついた肌をやわらかく、透明感のあるなめらかな肌へ整えます。



※保湿成分

# POLA

## [ 製品特長 ]

### お手入れステップ

#### 〈ご使用方法〉

##### 〈お顔の場合〉(図1)

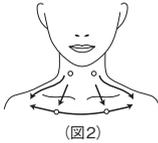
- ①スキンケア品で肌を整えた後、適量(大きめの真珠1粒位)を手にとります。
- ②顔の5点においてから、顔の中心から外側に向かってのぼしてください。
- ③最後にフェイスラインに沿って、引き上げるようにのぼしてください。



(図1)

##### 〈デコルテの場合〉(図2)

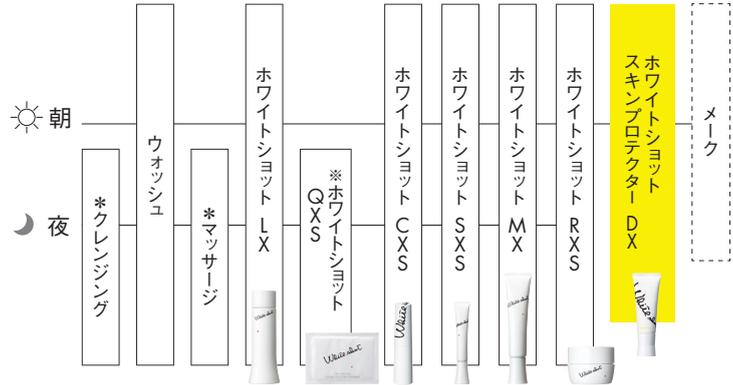
- ①スキンケア品で肌を整えた後、適量(大きめの真珠1粒位)を手にとります。
- ②デコルテ(首・胸もと)の4点においてから首から胸もとに向かってのぼしてください。



(図2)

#### 〈使用量の目安〉

顔全体・デコルテでそれぞれ大きめの真珠1粒くらい



\*肌の悩み、状態にあわせてお使いください。クレンジングは、メーク・UVカット品使用時は必ずお使いください。

### 主な配合成分

配合目的	配合成分	全成分表示名称
美白*1有効成分	トラネキサム酸	トラネキサム酸
有効成分	グリチルリチン酸2K	グリチルリチン酸2K
保湿成分	エンメイソウエキス*2	ヒキオコシエキス-1
	サンザシエキス*2	サンザシエキス
	m-Aクリアエキス*2	海藻エキス-1、ローズマリーエキス
	マヨラムエキス	マヨラナエキス
	クジンエキスクリア*2	クララエキス-1
	SCRキッド*2	ビワ葉エキス
	EGクリアエキス*2	レンゲソウエキス
	YACエキス*2	ヨモギエキス
SSキッド*2	チヨレイエキス、トウキンセンカエキス	
近赤外線・ブルーライトカット成分	酸化チタン	酸化チタン
マイクロダストカット成分	ソルビトール	ソルビット液

※1：メラニンの生成を抑え、シミ・ソバカスを防ぐ。 ※2：ポーラオリジナル成分、もしくはオリジナル複合成分。

・無香料・無着色 ・アレルギーテスト済み (すべての方にアレルギーが起きないというわけではありません)